

赤松豐後

井内後

江川備前秀正

紀國造八穗主尚長

三宅左膳

和田千之右衛門政美

船橋越前

前田備後

矢田内匠弘岡

高松上總介房躬

宇野邊主計茂成

濱井靱負經正

赤松楠太郎

武川主計

紀右膳友範

三宅内記

西村上總久浮

山名正次郎直豐

養珠寺弟子爾英

前田楠光長暉

中村主稅忠玄

山本河内正晴

宮本越前

萩原和七

海部郡

那賀郡

伊都郡

幡井筑前

華岡文藏雅春

岩田一二三廣彦

宮本河内貞好

觀音寺秀道

西堀要人

增田文右衛門

一色勝藏春信

覺澄院經雄

興福院濟美

光壽院光寬

中山甲斐守長彦

在田郡

幡井多仲由章

蓮花院

山田内膳安平

安養寺

增田仁右衛門長義

榊新右衛門美雅

十禪院圓明

一乘院義天

龍生院宥寂

小林秀齋敬義

岩橋出羽守廣持

○門人錄

○三十一

野村中務國正	濱屋	孝章
木屋六德光	梶原若太夫蔭道	
光明寺謙朋	常樂寺	月桂
岩田其一良賢	吉田外記光慶	
吉田安右衛門安年	吉田專右衛門秋久	
上續左膳安昌	性善房桂巖	
中正房桂洲	中山內膳秀雄	
島友齋顯磨	澁谷平八邦彥	
山內太郎兵衛繁楳	鈴木彥太夫光長	
鹽路貢有嗣	玉置又達直躬	
小竹肥前守昌睦	田端喜兵衛正道	
岩崎長之助廣海	瀨見彥右衛門善隣	

日高郡

鹽崎筑前	鹽崎和田輔正綱
鹽路秀庵廣嗣	長坂尚衛在綱
淺山甚內	三浦與五右衛門正甫
壹岐狹嶋安緒	受川三兄隆臣
阿部文右衛門武信	堀宇仙長平
上野教篤吉樹	
淡路國	
三原郡	真野 桂女
真野	真野 美埜女
津名郡	高村清兵衛本嗣
高村清兵衛本嗣	高村綱右衛門直枝
高村貞右衛門貞正	大谷彥右衛門平持
阿國	
德島	賀島植藏長總
賀島植藏長總	增喜榮歸榮歸

○門人錄

○五

邱田庸安元之
山蔭三郎春里
友成周左衛門久之
谷 右膳永義
坂口新太郎詣見
横田義郷女 蘭
[redacted] 愛近
松浦勝兵衛忠恒
小林圓藏愛澄
[redacted] 貞巧
賀島清五郎安河
神田卷之助妻勢劫

中村宅右衛門豐足
春枝直之助廣高
[redacted] 範平
野口繁右衛門周之
横田周吉義郷
[redacted] 直處
勝浦萬吉信忠
齋藤小左衛門直樹
[redacted] 隆恭
藤坂仲助庸候
[redacted] 愛瀟
長江 喜滿子

福島文兵衛安里
木村令次千春
坂東忠右衛門春岳
東根源右衛門妻波多
牛田春之助豐方
賀島美代藏正方
長谷川興之助貞彦
長江縫殿貞温
賀島長市妻輝子
湯淺半左衛門可樹
原 市九郎雅武
桑原文節慶香

山添榮左衛門勝長
大田正輔豐年
寺澤卯藏利安
坪内左馬太定勝
河野八左衛門弓麻呂
早川庸吉郎清魚
賀島長市向峯
長江寛藏清海
井後三太義愛
伊月孝郷久影
賀島磯之丞正豐
遠藤宇治右衛門春足

春枝藤太郎豐庭
瀨邊七曉春根

麻殖郡

小松島

中川右京秋彦
武辻衛士助勝間

伊豫國

宇和郡

近田隼太八束

淺野洞庵正義

鈴木源兵衛重麻呂

鈴木重麻呂妻敬子

鈴木重麻呂妹伊豫子

中里舍人母正子

菊地肥後和久

野村善内美陳

長瀧四郎兵衛隆善

宍戸平内大成

若松常樹常樹

宇都宮甚介春里

二神重兵衛永世

岡原下總常島

安代極人倭文

上原直次郎春風

富津淺之允長言知

菊地三慶武清

高城吉次有政 大洲

服部龍平廣布

高橋竹九郎盛之

季羽王殿美一

夫野仙次衛正

夫上六左衛門順正

田村加右衛門好勝

稻坂佐兵衛治之

野口慶次利正

曾根治右衛門高景

奧島五左衛門豐胤

土佐國

野村七十郎

高智

武藤忠五郎平道

大倉吉右衛門鷺夫

伊與木處右衛門實猪

大倉鷺夫妻 幸

大倉龜之助高則

永野淺右衛門秀枝

伊藤傳右衛門知強

筑前國

幡多郡

鞍手郡

伊藤魚沖常足

遠賀郡

幡掛安藝守元治

伊高阿波守重雄

志摩郡

宮崎多門真澄

秋月

松木大貳俊章

黑崎

波多野陸奥守常成

筑後國

久留米

堀江善次妻佐知

安元監物真春

豐前國

宇佐郡

中島豐足種樹

豐後國

大分郡

幸松正五郎匏方

佐伯

今泉總右衛門昌信

肥前國

長埜

青木大宮司永章

山際七右衛門實弘

村山久平次邦保

林茂四郎有經

高石平之丞甫美

城雅之助廣端

津田潤作宣行

山本總次郎

肥後國

山鹿郡

吉田大淳政純

天坤郡

上田源太夫宜珍

猪原勘兵衛敏真

宮口左馬輔清海

小山熊三郎正秀

池上謙明軌達

尾上文治公雄

日向國

延岡

樋口四郎左衛門種實

小田清左衛門妻八千

通計千二十八人

此餘鈴屋翁以來隨從教子百餘人諸國中少茲子載也

此教子名簿といふ一-year板の彫ら母をせしむる名簿のむすむすをせむるむすむすを
 同くせむる人の名簿をいふとまはせしむる人の名簿をいふとまはせしむる人の名簿をいふと
 まはせしむる人の名簿をいふとまはせしむる人の名簿をいふとまはせしむる人の名簿をいふと
 あらず今もあらず人の名簿をいふとまはせしむる人の名簿をいふとまはせしむる人の名簿をいふと
 らんとせしむる人の名簿をいふとまはせしむる人の名簿をいふとまはせしむる人の名簿をいふと
 のころ葉と名はして別な名簿をいふとまはせしむる人の名簿をいふとまはせしむる人の名簿をいふと
 記しあはせしむる人の名簿をいふとまはせしむる人の名簿をいふとまはせしむる人の名簿をいふと
 むしあはせしむる人の名簿をいふとまはせしむる人の名簿をいふとまはせしむる人の名簿をいふと

教子遺漏

- | | | | |
|------|----------|------|--------|
| 伊勢志麻 | 筒井平右衛門安澄 | 三河吉 | 鈴木周防真重 |
| 三河前芝 | 加藤次作正柔 | 肥前長崎 | 伊奈帯刀建彦 |
| 阿波富岡 | 溝口富太郎 | 同徳島 | 福田林右衛門 |
| | 里春 | 峯持 | 高橋又左衛門 |

公羽又まのそむひてはちかある一紙をいふとまはせしむる人の名簿をいふと
 ふねなる一紙をいふとまはせしむる人の名簿をいふとまはせしむる人の名簿をいふと
 志保もまのそむひてはちかある一紙をいふとまはせしむる人の名簿をいふと
 力をいふとまのそむひてはちかある一紙をいふとまはせしむる人の名簿をいふと
 阿波富岡をいふとまのそむひてはちかある一紙をいふとまはせしむる人の名簿をいふと
 侍のそむひてはちかある一紙をいふとまはせしむる人の名簿をいふと
 けとけせしむる人の名簿をいふとまはせしむる人の名簿をいふと
 のよひつ拍子といふとまのそむひてはちかある一紙をいふとまはせしむる人の名簿をいふと
 中ふおのそむひてはちかある一紙をいふとまはせしむる人の名簿をいふと
 て一紙をいふとまのそむひてはちかある一紙をいふとまはせしむる人の名簿をいふと

形一や力花をさかすけあゝとて海をき一
おののほひ一や今さらしむもまひのるさきとて
おておおとてさきよらんさきよさきよさきよさきよ
おのほひとてさきよらんさきよさきよさきよさきよ
鈴の音をうたふおまひさきよらんさきよさきよさきよ
若直きむとあひひ起まぬとてさきよらんさきよさきよ
しむいとおまひよかしてまひさきよらんさきよさきよ
さきよらんさきよさきよさきよさきよさきよさきよ
さきよらんさきよさきよさきよさきよさきよさきよ
書おほいへやさきよさきよさきよさきよさきよさきよ

おののせふあゝとてさきよらんさきよさきよさきよ
せらけらるる筆をさきよらんさきよさきよさきよさきよ
思ひまらぬとてさきよらんさきよさきよさきよさきよ
身とらふとてさきよらんさきよさきよさきよさきよ
ねまひよとて類をあらわさきよらんさきよさきよさきよ
あらぬとてさきよらんさきよさきよさきよさきよさきよ
さきよらんさきよさきよさきよさきよさきよさきよ
数ふふのほひさきよらんさきよさきよさきよさきよ
いさ口惜く事ふしけおふとてさきよらんさきよさきよ
おとらち思ひてさきよらんさきよさきよさきよさきよ

今知うーの法許ふ物堂ひふと多旅岳ーを家因幡人
桐林彦滋とあひひきて何と道と物かふるまきと法いては
いふと鈴の屋大人の略年譜といふ書に伴は何来出也
物きけれつ積と家つうーなる有るの世ふいといと教子
もちも多くはいふ年出るお屋也十あゝといふつけて
学は道ふいといふ法一いふうー何と積とあひは
あひ書物とあひあひ今知うの友のかんかあひいふ
さくおふもいといふのー物む遠と思ふお教ふならあ
いふ物とむお屋いふいといふのーいふむと口惜あつあ
けお物略年譜物ーいふぬーいふふおおあひい後行

像されて世のいふと本をたかひの法をたかひとあー十
世に事をもおのいふといふと一物いおあああああ
もよーいおきむとて藤垣角の今知うーいふおあひ
いふあひいふまのいふあひいふあひいふあひいふあひ
はいお物といふおあひいふあひいふあひいふあひいふ
あひおもあひいふあひいふあひいふあひいふあひいふ
あひーいふいふー自記の日記をいふあひいふあひいふ
せふといふいふあひいふあひいふあひいふあひいふあ
おあひいふあひいふあひいふあひいふあひいふあひ
かゝ物ーいふあひいふあひいふあひいふあひいふあひ

今もあつたか——花が散るのを眺めては、
花のまはりの匂い、遠くから——
はらりと吹く風、あつたか——
あつたか——あつたか——あつたか——
あつたか——あつたか——あつたか——
あつたか——あつたか——あつたか——
あつたか——あつたか——あつたか——
あつたか——あつたか——あつたか——
あつたか——あつたか——あつたか——

あつたか——あつたか——あつたか——
あつたか——あつたか——あつたか——
あつたか——あつたか——あつたか——
あつたか——あつたか——あつたか——
あつたか——あつたか——あつたか——
あつたか——あつたか——あつたか——
あつたか——あつたか——あつたか——
あつたか——あつたか——あつたか——
あつたか——あつたか——あつたか——
あつたか——あつたか——あつたか——

小田郁子

289.1

天保十年己亥九月

藤垣内藏板

紀州若山寄合町

錢屋喜十郎

同中之島

坂本屋喜一郎

同寄合橋西詰

坂本屋大二郎

發行書林